

SAMSON[®]

Carbon 61

USB MIDI CONTROLLER



取扱説明書

Ver. 1.0

安全上の重要事項

使用前に本書をよく読み、いつでも手に取れる場所に保管してください。
本書に記載されているすべての警告を理解し、指示に従ってください。

以下のような取り扱いは、故障や事故の原因となる恐れがあります。

- ・ 本製品の分解、改造、修理
- ・ 本製品を落下させたり、重量のあるものを乗せるなどの衝撃・負荷
- ・ ケーブル類を無理に曲げたりするなどの衝撃・負荷
- ・ 液体や異物、ホコリ等の本製品への侵入
- ・ 水回りや雨天の屋外など湿気の多い場所での使用・保管
- ・ 塵、埃の多い場所、振動の多い場所での使用・保管
- ・ 直射日光や暖房器具、アンプなどの影響により高温になりやすい場所での使用・保管

長時間使用しないときは、本製品から乾電池を外し、電源プラグをコンセントから抜いてください。

本製品に異常が発生した場合、電源プラグや乾電池等を外し、販売店に連絡してください。

落雷の恐れがある場合は、コンセントから電源プラグを抜いてください。

付属品・オプションは指定のものを使用してください。

乾電池や本製品を破棄する場合は、自治体の指導する方法に従ってください。

本製品の仕様は予告なく変更されることがあります。

法律や条例に従ってご使用ください。

設置方法などで疑問がある場合、販売店に相談ください。

製品受領時に、外部に損傷がないか確認してください。もし製品にダメージがあった場合、ただちに販売店へ連絡してください。修理を行わずに使用を続けると更なる深刻なダメージを被る恐れがあります。その状況で使用を続けた場合は、保証期間内でも保証外の対応となる場合があります。

はじめに

この度は、Samson Carbon 61、USB-MIDIキーボード/コントローラーをご購入いただき、誠にありがとうございます。Carbon 61は、サウンド・ダイナミクスを正確に捕らえるペロシティ・センシティブ・キーを備え、豊かな表現を実現するセミウェイトキーボード。トランポーズボタン/オクターブボタン、ピッチベント/モジュレーションホイールによる幅広い音楽表現に対応しています。本製品の性能を最大限に発揮させ、末永くお使いいただくため、ご使用になる前に、この取扱説明書を必ずお読みください。

主な特徴

- ・ 61鍵セミウェイトッド鍵盤
- ・ ペロシティセンシティブ・キー
- ・ 機能割り当て可能なデータエンコーダーとボリュームスライダー
- ・ ピッチベントと機能割り当て可能なモジュレーションホイール
- ・ パラメーター表示用3桁7セグメントLEDディスプレイ
- ・ トランポーズUP/DOWNボタン(プログラム/MIDIチャンネルUP・DOWNアサイン対応)
- ・ MIDI/コントロールパラメーターを調整するエディットキー(14)
- ・ サステインペダル入力
- ・ USBバスパワー
- ・ 標準5ピンMIDI出力対応
- ・ iPadスタンド装備

同梱品

- ・ Samson Carbon 61 USBキーボード
- ・ USBケーブル
- ・ iPad用ゴムアダプター

システム要件

Windows(PC)

- ・ Windows XP、Windows Vista、Windows 7、Windows 10
- ・ クロック800MHz以上、256MB以上のRAM、USBポート

Mac OS

- ・ Mac OS X10.4.9(2007年)以降
- ・ クロック733MHz以上、512MB以上のRAM、USBポート

iPad

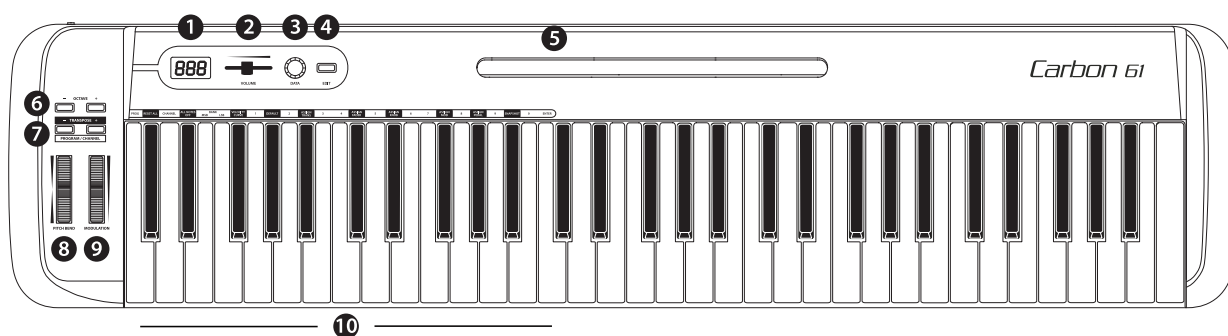
※iPadとの接続には別売りのCamera Connection Kit等アダプターが必要になります。

(使用するソフトウェアの動作環境も確認する必要があります。)

製品仕様

モデル	Carbon61
キーボード	61鍵セミウェイトド、ペロシティセンシティブ鍵盤
ディスプレイ	3桁7セグメントLED
コントロール	ボリュームフェーダー、データーノブ、エディットボタン、オクターブ+/-ボタン、トランスポーズ+/-ボタン、ピッチベンドホイール、モジュレーションホイール
機能	MIDI CCアサイン可能なデータエンコーダー/ボリュームスライダー、トランスポーズ/オクターブボタン、ピッチベンド/モジュレーションホイール、サステインペダル入力
ペダル入力	TRSフォン
MIDI	USB MIDI、5ピンMIDI端子
電源	USBバスパワー
付属品	USBケーブル、iPadゴムアダプター
寸法(WxDxH)	962×222×74 mm
質量	3.4 kg

各部の名称



①ディスプレイ

3×7セグメントLEDディスプレイです。パフォーマンスモードではリアルタイムにコントローラーデータを表示、エディットモードではパラメーターを表示します。

②ボリュームフェーダー

初期設定では、MIDIボリューム(CC#7)が割り当てられています。エディットモードにすると、別のMIDIパラメーターを割り当てられます。

③データノブ

初期設定では、MIDIバン(CC#10)が割り当てられています。エディットモードにすると、別のMIDIパラメーターを割り当てられます。

④EDITボタン

エディットモードになり、パラメーターの値を変更できます。

⑤iPadスロット

iPadを横向きに固定するスロットです。付属のゴムアダプターを付けると、しっかりと保持できます。

⑥OCTAVE+/-ボタン

最大4オクターブまでキーボードのオクターブをシフトできます。

⑦TRANPOSE+/-ボタン

キーボードのレンジを最大12セミトーンまで上下できます。また、MIDIプログラムやMIDIチャンネルメッセージを送るよう割り当てられます。

⑧PITCH BENDホイール

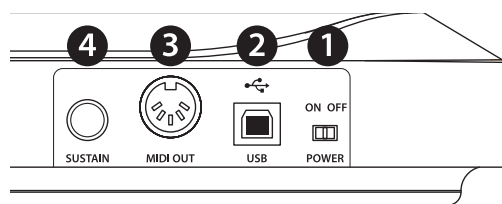
ピッチ(音程)を上下させます。

⑨MODULATIONホイール

演奏中の音にモジュレーション(MIDI:CC#1)を加えます。Editモードでは別のMIDIパラメーターを割り当てすることもできます。

⑩FUNCTIONキー

Editモードにおいて、最初の25鍵盤に機能と数字(0~9)を割り当てられます。



①電源スイッチ

電源をOn/Offします。

②USBポート

コンピュータやiPadを接続してキーボードに電源供給とMIDIデータの通信を行います。

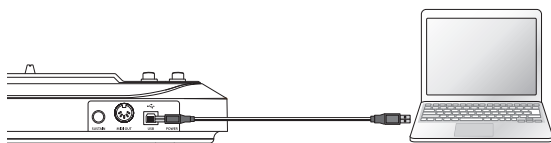
③MIDI OUT

5ピンMIDIケーブルを使用してMIDIデバイスを接続します。

④SUSTAIN

フットペダルのサステイン、またはエクスプレッションペダルを接続します。初期設定では、MIDIサステイン(CC#64)メッセージを送ります。この設定はEditモードで変更できます。

クイックスタート



1. 本製品を付属のUSBケーブルを使用してコンピューターやiPadに接続します。USBから電源が供給され、MIDIデータ通信が行われます。

(iPadを繋ぐためにはApple iPad Camera Connection キット(別売)が必要です。)

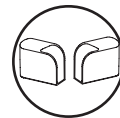
2. DAWまたはソフトウェア音源を立ち上げて、本製品をMIDI 入力デバイスに設定します。

3. 外部のMIDI機器(音源など)で使用する場合は、本製品の背面にあるMIDI OUTと外部機器のMIDI INを5ピンのMIDI ケーブルで接続します。

iPadを使う

本製品上部には、iPad用のスロットが設けられています。付属のゴムアダプターを付けると、iPadをしっかりと保持できます。

ゴムアダプターをiPadホルダーの左右の角に差し込みます(図参照)。その後、iPadをラバーシューにスライドさせてください。iPadにApple Camera Adaptorを接続し、iPadとキーボードを付属のUSBケーブルで接続します。



基本操作

本製品には「パフォーマンスモード」と「エディットモード」の2つの操作モードがあります。

パフォーマンス・モード

このモードでは、61個のペロシティ・センシティブ・キーを使用してノートとペロシティ情報をUSBまたはMIDI出力経由で送信します。割り当て可能なコントローラー、ピッチベンド、モジュレーションホイールを使用してコントローラー情報を連続して送信します。

エディットモード

このモードでは、キーボードの最初の25鍵盤を使って機能を選択し、0~9の数字を入力することができます。残りの鍵盤は、ノートとペロシティの情報を送信します。EDITボタンを押すと、エディットモードになります。

(注意)コントロール情報を転送するチャンネルは、工場出荷時には、チャンネル1に設定されています。エディットモードでは、キーボードを別のMIDIチャンネルで送信するように割り当てできます。

パフォーマンス・モード

OCTAVEボタン

鍵盤のオクターブを上下に12音ずつシフトさせ、鍵盤の音域を広げます。最大で4オクターブ上下にシフトできます。これらのボタンを押すと、オクターブシフトの値がディスプレイに表示されます。初期値は0です。

OCTAVE「-」ボタンは、ボタンを押すたびに1オクターブ下がり、音域が初期値より下のとき、ボタンが赤く点灯します。

OCTAVE「+」ボタンは、ボタンを押すたびに1オクターブ上がり、音域が初期値よりも上のとき、ボタンが赤く点灯します。

「+」と「-」OCTAVEボタンを両方とも同時に押すと、キーボードレンジが0にリセットされます。

TRANSPOSEボタン

鍵盤の音域を半音(1/2ステップ)ずつ上下に移動させます。最大で12半音分、音を上下することができます。このボタンを押すと、シフト値がディスプレイに表示されます。初期値は0です。

TRANSPOSE「-」ボタンは、ボタンを押すたびに半音ずつ下がり、鍵盤の音域が初期値より下のとき、ボタンが赤く点灯します。

TRANSPOSE「+」ボタンは、ボタンを押すたびに半音ずつ上がり、鍵盤の音域が初期値より上のとき、ボタンが赤く点灯します。

TRANSPOSEボタンは、プログラムの+/-やMIDIチャンネルを送信するように設定することもできます。

モジュレーション・ホイール

MODULATIONホイールは、通常、演奏中の音色にビブラート効果を加えるために使用します。MODULATIONホイールのデータ範囲は0~127です。デフォルトのMIDIコントローラーナンバーはCC#1です。編集モードでは、モジュレーション・ホイールに別のコントローラー番号を割り当てすることもできます。詳しくは「エディットモード」を参照してください。

VOLUME フェーダー

MIDI情報を送信して、鍵盤に接続された機器の演奏をコントロールします。工場出荷時はチャンネルの音量に設定されていますが、エディットモードで他のパラメーターに割り当てすることもできます。詳しくは「エディットモード」を参照してください。

DATAノブ

MIDI情報を送信して、キーボードに接続された機器の演奏をコントロールします。工場出荷時はパン・コントロールに設定されていますが、エディットモードで他のパラメーターに割り当てすることもできます。詳しくは「エディットモード」を参照してください。

ピッチベンドホイール

鍵盤で弾いた音のピッチを上げたり下げたりします。このコントローラーの反応と範囲は、コントロールするパッチや音源によって異なります。ピッチベンドホイールはスプリングで固定されており、離すとセンターポジションに戻ります。

エディットモード

エディットモードでは、本製品のパラメーターにアクセスし、必要に応じて値を調整することができます。エディットモードに入るには、キーボードのトップパネルにあるEDITボタンを押します。ボタンが赤く点灯し、ディスプレイには "Set" と表示され、エディットモードに入ったことを示します。エディットモードでは、鍵盤の最初の25鍵はファンクションキーと数字キーになり、ノートデータは送信されません。残りの鍵盤は、通常のノート情報を送信するので、キーの変更が演奏にどのように影響するかをリアルタイムに確認できます。また、VOLUMEフェーダー、PITCH、MODULATIONホイールも通常通り機能しますが、これらの演奏データはディスプレイに表示されません。エディットモードを終了してパフォーマンスモードに戻るには、EDITボタンを再度押します。

PROG(プログラム変更)

このキーを押すと、現在のプログラム番号がディスプレイに点滅表示されます。プログラムを変更するには、DATAノブを回すか、数字キー(0~9)を使って新しいプログラム番号を入力します。プログラム番号は、0~127の範囲で入力できます。希望のプログラム番号を入力したら、ENTERキーを押します。プログラム番号が送信され、番号の点滅が止まります。入力された番号が範囲外の場合は、「-E-」(エラー)が3秒間表示され、設定されたプログラム番号に戻ります(情報は送信されません)。

CHANNEL(MIDIチャンネル)

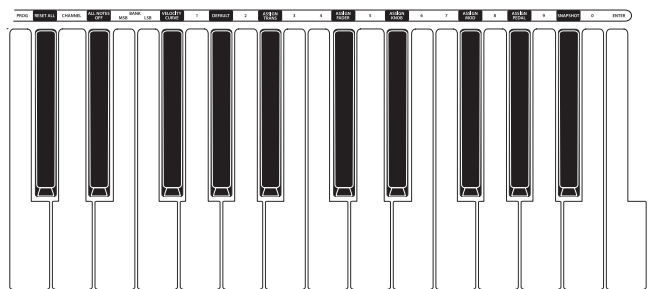
このキーを押すと、現在のMIDIチャンネル番号がディスプレイ上で点滅します。送信しているMIDIチャンネルを変更するには、DATAノブを回すか、数字キーで新しいプログラム番号(1~16)を入力します。

希望のチャンネル番号が表示されたら、ENTERキーを押します。希望の新しいチャンネルを使用して送信するように設定され、ディスプレイの点滅が止まります。番号が範囲外の場合は、「-E-」(エラー)が3秒間表示され、最後に設定したチャンネル番号に戻ります。

SUSTAIN ペダル入力

リアパネルのSUSTAINペダル入力に、モーメンタリー・フットスイッチやダンパーペダルを接続することができます。ペダル入力の初期設定では、サスティン(CC#64)を使用します。ペダル入力には、エディットモードで別の機能を割り当てすることもできます。詳しくは「エディットモード」を参照してください。

キーボードの電源を入れると、接続したペダルの極性を検知します。ペダルの極性を逆にするには、ペダルを押しながらキーボードの電源を入れます。



BANK MSB & LSB

128個を超える数多くのパッチを管理、保存するために、デバイスは一般的に複数のバンクにパッチを分けて配置します。異なるバンクにアクセスするために、MIDIは2つのMIDIメッセージで構成される識別子MSB(Most Significant Byte)とLSB(Least Significant Byte)を必要とします。この2つのメッセージとプログラム・チェンジ・コマンドを使って、バンクとそのバンク内のパッチを選択することができます。各バンクに対応するMSBとLSBのリストについては、お使いの機器のマニュアルを参照してください。

BANK MSBまたはBANK LSBを設定するには、対応するファンクションキーを押します。現在のMSBまたはLSBがディスプレイに点滅表示されます。DATAノブを回すか、希望するMSBまたはLSBの番号を入力して、ENTERを押します。0~127の数字を入力できます。新しいMSBまたはLSBがデバイスに送信されます。入力された数字が範囲外の場合は、「-E-」(エラー)が3秒間点滅し、その後、設定されていた数値に戻ります。

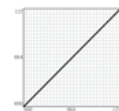
注:新しいパッチを呼び出すには、バンクチェンジの後にプログラムチェンジを行う必要があります。

VELOCITY CURVE

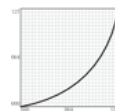
ペロシティカーブとは、特定の鍵盤を押す速度を相対的なMIDIペロシティナンバーデータに変換する度合いを示すものです。4つの異なるカーブが用意されています。ペロシティカーブを変更するには、「VELOCITY CURVE」に割り当てられたキーを押します。現在選択されているものがディスプレイに点滅します。DATA ノブを回すか、数字キーで希望のカーブを選択します。ENTERキーを押して選択を確定すると、キーボードに新しいペロシティカーブが設定されます。範囲外の数値を選択した場合は、「-E-」(エラー)と表示されます。(エラー)が3秒間表示された後、最後に設定したペロシティ番号に戻ります。

1	Normal	リニアタイプのカーブ - デフォルト
2	Soft	鍵盤を押したときの反応がゆっくりと変化
3	Hard	鍵盤を押したときの反応が急速に変化
4	Fix	ノートペロシティは127に固定

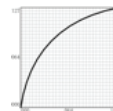
1.Normal



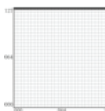
2.Soft



3.Hard



4.Fix



ASSIGN TRANS

TRANPOSEの「+」と「-」ボタンを使用して、制御する機能を変更できます。このボタンに割り当て可能なパラメーターは3つあります。

- 1: トランスポーズ(移調)
- 2: プログラム・チェンジ
- 3: MIDIチャンネル

ASSIGN TRANSキーを押すと、現在の機能番号がディスプレイ上で点滅します。DATAノブを回すか、数値キーを使って制御コードを入力します。ENTER キーを押して選択を確定します。入力された数値が範囲外の場合は、ディスプレイに「-E-」が(エラー)が3秒間点滅し、最後に設定した機能番号に戻ります。

(注意) TRANPOSEボタンが2(プログラムチェンジ)または3(MIDIチャンネル)に設定されている場合、インジケータは点灯しません。また、TRANPOSEボタンが2(プログラムチェンジ)に設定されている場合、ボタンを押し続けると、数字の変化が早送りになります。

ASSIGN FADER

VOLUMEフェーダーに割り当てるコントロール情報を選択できます。ASSIGN FADERファンクションキーを押すと、現在のコントローラ番号がディスプレイに点滅表示されます。DATAノブを回すか、数字キーでコントローラ番号(0~148)を入力します。コードとそれに対応する機能の一覧は、「MIDIコンティニユアス・コントローラ(CC)リスト」を参照してください。ENTERキーを押して選択を確定します。入力された数字が範囲外の場合は、ディスプレイに「-E-」(エラー)が3秒間点滅した後、最後に設定したCC番号に戻ります。

ASSIGN KNOB

DATAノブに割り当てられているコントローラ番号を選択できます。ASSIGN KNOBファンクションキーを押すと、現在のコントローラ番号がディスプレイに点滅表示されます。DATAノブを回すか、数字キーでコントローラ番号(0~148)を入力します。MIDIコンティニユアス・コントローラ(CC)については、「MIDIコンティニユアス・コントローラ(CC)リスト」を参照してください。ENTERキーを押して選択を確定します。入力された番号が範囲外の場合は、ディスプレイに「-E-」(エラー)が3秒間点滅した後、最後に設定したCC番号に戻ります。

ASSIGN MOD

MODULATIONホイールにアサインされているコントロール情報を選択できます。ASSIGN MOD機能キーを押すと、現在のコントローラ番号がディスプレイ上で点滅します。DATAノブを回すか、数字キーでコントローラ番号(0~148)を入力します。コードとそれに対応する機能の一覧は、「MIDIコンティニユアス・コントローラ(CC)リスト」を参照してください。ENTERキーを押して選択を確定します。入力された数字が範囲外の場合は、ディスプレイに「-E-」(エラー)が3秒間点滅した後、最後に設定したCC番号に戻ります。

ASSIGN PEDAL

SUSTAIN PEDAL入力に割り当てるコントロール情報を選択できます。初期設定はCC#64です。ASSIGN PEDALファンクションキーを押すと、ディスプレイに現在のコントローラ番号が点滅表示されます。DATAノブを回すか、数字キーでコントローラ番号(0~148)を入力します。コードとそれに対応する機能の一覧は、「MIDIコンティニユアス・コントローラ(CC)リスト」を参照してください。ENTERキーを押して選択を確定します。入力された数字が範囲外の場合は、ディスプレイに「-E-」(エラー)が3秒間点滅した後、最後に設定したCC番号に戻ります。

RESET ALL

コントローラのすべての値をデフォルトに戻します。RESET ALLファンクションキーを押すと、まずディスプレイに「No」(すべての機能をリセットしない)と表示されます。すべてのコントローラーをリセットしたい場合は、数字キー「1」を押すか、DATAノブを回してディスプレイに「Yes」を表示させます。ENTERキーを押して確定すると、すべてのコントローラーがリセットされます。ディスプレイに「No」と表示されている状態でENTERキーを押すと、リセットはキャンセルされます。

ALL NOTES OFF

重なったノート情報を止めるために「すべてのノート情報をオフ」というメッセージを送る機能です。ALL NOTES OFF機能キーを押すと、キーボードは「ALL NOTES OFF」メッセージを送信し、サステインしている音も停止した状態になります。

DEFAULT

すべてのパラメーターを工場出荷時の設定に戻す機能です。DEFAULT ファンクションキーを押すと、ディスプレイには「No」と表示されます。すべてのコントローラーを工場出荷時の設定に戻したい場合は、数字キー1を押すか、DATAノブを回して「Yes」と表示させます。ENTERキーを押して確定すると、すべてのコントローラーが即座にリセットされます。ディスプレイに "No "と表示されている状態でENTERキーを押すと、リセットはキャンセルされます。

SNAPSHOT

VOLUMEフェーダー、DATAノブ、PITCH BENDホイール、プログラム番号、チャンネル番号など、現在のコントローラーの値を一度に送信し、現在の設定の全体像を把握することができます。SNAPSHOTキーを押すと、これらの値が表示されます。

MIDIノートナンバー

ミドルC(C4)のMIDIノートナンバーは60です。

Octave	Note Numbers											
	C	C#	D	D#	E	F	F#	G	G#	A	A#	B
-1	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
0	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
1	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35
2	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47
3	48	61	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59
4	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71
5	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83
6	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95
7	96	97	98	99	100	101	102	103	104	105	106	107
8	108	109	110	111	112	113	114	115	116	117	118	119
9	120	121	122	123	124	125	126	127				

MIDIコンティニュアス・コントローラー(CC)リスト

0	Bank Select	42	Pan
1	Modulation wheel	43	Expression
2	Breath control	44	Effect control 1
3	Undefined	45	Effect control 2
4	Foot controller	46	Undefined
5	Portamento time	47	Undefined
6	Data Entry	48	General Purpose #1
7	Channel Volume	61	General Purpose #2
8	Balance	50	General Purpose #3
9	Undefined	51	General Purpose #4
10	Pan	52	Undefined
11	Expression	53	Undefined
12	Effect control 1	54	Undefined
13	Effect control 2	55	Undefined
14	Undefined	56	Undefined
15	Undefined	57	Undefined
16	General Purpose #1	58	Undefined
17	General Purpose #2	59	Undefined
18	General Purpose #3	60	Undefined
19	General Purpose #4	61	Undefined
20	Undefined	62	Undefined
21	Undefined	63	Undefined
22	Undefined	64	Sustain pedal
23	Undefined	65	Portamento on/off
24	Undefined	66	Sostenuto on/off
25	Undefined	67	Soft pedal on/off
26	Undefined	68	Legato Footswitch
27	Undefined	69	Hold 2
28	Undefined	70	Sound Variation
29	Undefined	71	Timbre/Harmonic Intens.
30	Undefined	72	Release Time
31	Undefined	73	Attack Time
32	Bank Select	74	Brightness
33	Modulation wheel	75	Decay Time
34	Breath control	76	Vibrato Rate
35	Undefined	77	Vibrato Depth
36	Foot controller	78	Vibrato Delay
37	Portamento time	79	Sound Cont.
38	Data entry	80	General Purpose #5
39	Channel Volume	81	General Purpose #6
40	Balance	82	General Purpose #7
41	Undefined	83	General Purpose #8

84 Portamento Control
 85 Undefined
 86 Undefined
 87 Undefined
 88 Undefined
 89 Undefined
 90 Undefined
 91 Reverb Send Level
 92 Tremolo Depth
 93 Chorus Send Level
 94 Celeste/Detune Depth
 95 Phaser Depth
 96 Data entry +1
 97 Data entry -1
 98 NRPN LSB
 99 NRPN MSB
 100 RPN LSB
 101 RPN MSB
 102 Undefined
 103 Undefined
 104 Undefined
 105 Undefined
 106 Undefined
 107 Undefined
 108 Undefined
 109 Undefined
 110 Undefined
 111 Undefined
 112 Undefined
 113 Undefined
 114 Undefined
 115 Undefined
 116 Undefined
 117 Undefined
 118 Undefined
 119 Undefined
 120 All Sound Off
 121 Reset All Controllers
 122 Local control on/off
 123 All notes off
 124 Omni mode off
 125 Omni mode on

126 Poly mode off
 127 Poly mode on

RPN/NRPN Messages

128 Pitch Bend Sensitivity
 129 Fine Tuning
 130 Coarse Tuning
 131 Vibrato Rate
 132 Vibrato Depth
 133 Vibrato Delay
 134 Low Pass Filter Cutoff Frequency
 135 Low Pass Filter Resonance
 136 High Pass Filter Cutoff Frequency
 137 EQ Low Gain
 138 EQ High Gain
 139 EQ Low Frequency
 140 EQ High Frequency
 141 EG Attack Time
 142 EG Decay Time
 143 EG Release Time

 144 Channel Pressure (Aftertouch)
 145 Program Change
 146 Song Select(Song #)

SysEx Messages

147 Master Volume
 148 Master Balance

仕様

キーボード	61鍵、セミウェイテッド、ペロシティ・センシティブ
ディスプレイ	3桁、7セグメント
コントロール	ボリュームフェーダー、データノブ、エディットボタン、オクターブ+/-ボタン、トランスポーズ+/-ボタン、ピッチベンドホイール、モジュレーションホイール
機能	MIDI CCアサイン可能なデータエンコーダー/ボリュームスライダー、トランスポーズ/オクターブボタン、ピッチベンド/モジュレーションホイール、サステインペダル入力
ペダル入力	1/4" TRS
MIDI	MIDI over USB, 5-pin MIDI OUT
電源	USBバスパワー
付属品	USBケーブル、iPad用ゴムアダプター
寸法	962 mm x 222 mm x 74 mm
重量	3.4 kg